

高分子材料の結晶化度測定と 分子構造解析およびその応用

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2018年11月7日(水) 10:30~16:30
- ◆会場:滋慶医療科学大学院大学 11F 講義室3
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
- ※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:龍谷大学 理工学部 物質化学科 教授 博士(理学) 中沖 隆彦 氏

《習得できる知識》

- ・高分子の結晶と高次形態についての基礎知識
- ・立体規則性や結晶化度などの基礎知識
- ・固体高分解能NMR、熱分析などの分析装置の詳細な基礎知識と応用例

《講座の趣旨》

高分子材料は工業用途、日常用途として幅広く用いられている。しかし新規材料を開発するときあるいは材料の物性改善を行う時には、開発方針を立てる必要があります。そのためには詳細な分子構造解析を行う必要があり、分析手法ばかりでなく高分子構造の知識を修得することが必要不可欠です。本講座では高分子の分子構造についての基礎知識と最新の分析手法による評価法について詳細に述べます。その結果、材料開発、物性改善に役立つヒントが得られることを期待しています。

《プログラム》

- 高分子材料と歴史
 - “高分子”の概念以前の高分子材料
 - 高分子量の化合物という概念の確立
 - 高分子材料の概観
- 高分子のキャラクタリゼーション
 - 分子量と分子量分布
 - SEC(GPC)による分子量測定の原理と注意点
 - 粘度法、光散乱法による分子量決定
- 高分子の結晶と高次構造
 - 房状ミセル、ラメラ、球晶
 - ポリオレフィンの立体規則性
 - 相構造(結晶、非晶、中間相)
- 結晶化度
 - 熱分析(結晶化度、ガラス転位点、融点とラメラ長の関係)
 - X線
 - 密度法
- 分子構造、物性解析
 - 固体高分解能NMR
(結晶化度、緩和時間、分子運動性、相構造)
 - X線回折(結晶構造、結晶化度)中性子回折
 - 赤外分光(らせん構造、架橋点の定量)
 - 力学物性(ヤング率、最大応力)

【質疑応答・名刺交換】

『高分子構造解析』【大阪開催】セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXにてお送りください。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。
セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>